



北村 あや子 区政ニュース

衆議院解散総選挙の結果

10月27日日曜日投票で行われた衆議院解散総選挙。荒川区内の投票率は比例代表で56.25%(前回56.03%)、小選挙区で56.26%(同56.03%)となり、前回に比べ若干上昇しました。結果は右表のとおりです。

小選挙区

	荒川区	東京29区
鈴木けんいち	9,029	17,325
岡本みつなり	27,730	60,100
木村たけつか	26,829	47,996
たるい良和	16,786	31,367
えびさわ由紀	12,902	24,107
合計	93,276	180,895

比例代表・東京ブロック

	荒川区	議席	東京都
日本共産党	8,634	1	498,565
自民党	22,326	5	1,498,632
立憲民主党	16,377	5	1,298,166
国民民主党	14,657	3	945,460
公明党	10,843	2	573,191
日本維新の会	8,051	2	516,610
れいわ新選組	6,348	1	451,865
日本保守党	3,417		201,770
参政党	2,997		237,271
社会民主党	1,182		96,302
その他	315		23,784
	95,147	19	6,341,616

荒川区長選挙・荒川区議会議員補欠選挙 11月10日投票

11月3日告示、10日投票で区長選挙があります。区民のくらし支援と地域コミュニティバス・移動支援などが問われます。また、区議会議員補欠選挙も同時に行われます。前回2020年の区長選投票率は31.85%でした。身近な基礎自治体の首長を選ぶ選挙です。荒川区民のみなさん、投票へ行きましょう。有権者からは期日前投票所の増設を望む声も出ています。投票権に関するご意見もお寄せください。

SNS、地域でも好評☆荒川区の投票済み証

希望者には「投票済み証」を全ての投票所でお渡ししています。荒川区選管では、しおりになる素敵なデザインのものをご用意。7月の都知事選挙は七夕にちなんだデザイン(画像右)、衆議院選挙はニット風の温かみあるデザイン(画像左)でした次の区長選挙・区議補選ではどのようなデザインなのか、楽しみです。投票に行って、もらってみてはいかがでしょうか。

【選挙に関する問合せ】

選挙管理委員会事務局 〒116-0002 荒川区荒川二丁目25番3号(分庁舎3階)

電話番号:03-3802-3111(代表)



街の声

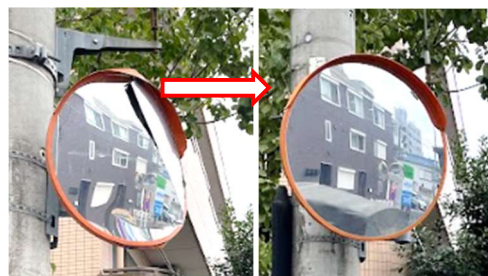


☆西尾久1丁目のカーブミラーが割れている。

➡区の担当課にすぐに連絡。その日のうちに新しいミラーに変えてもらいました(画像)。素早い区への対応に感謝です。

☆西尾久6丁目の都電沿いにカーブミラーを取り付けてほしいと以前から要望していた個所。未だ設置されていないけれど、どうなっているの？

➡都が管理している場所で、今年度中に地中に埋まる電柱2本を撤去し、遅くとも来年度にはミラーが設置される予定とのことでした。事故があつてからでは遅すぎます。仮設ミラー対応も含め、対応を急ぐよう求めました。



発行:日本共産党議員団 TEL:3802-4627 FAX:3806-9246 e-mail:arajcp@tcn-catv.ne.jp

<北村あや子事務所>

荒川区西尾久2-4-8-1階

TEL&FAX:3894-6668



イベントのご案内 尾久っ子ワクワクまつり



尾久地域のおまつりとして定着している「尾久っ子ワクワクまつり」、今年の会場は宮前公園です。実行委員会形式で行われます。子どもたちのあそび場、地域の人々の交流の場となるよう準備が進められてきました。お出かけしてみたいはいかがでしょうか。

日時:11月3日 日曜日 10:30~14:00
会場:荒川区立宮前公園(東尾久 8-45-22)
*雨天中止

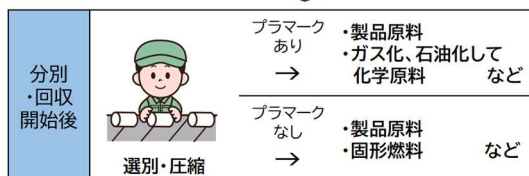
【問合せ】 尾久区民事務所 電話 03-3894-6123

プラスチックごみ回収・資源化実施へ 2025年10月~

区内全域でのプラスチックごみ分別回収が、来年10月から始まります。年々深刻な猛暑や豪雨被害など気候危機対策に、身近なCO²削減が必要です。また、マイクロプラスチックの海洋汚染や人体への影響も懸念されています。

回収は週に1回、可燃ごみと分けるため「プラスチックごみ回収日」が新設されます(曜日は地域によって異なる)。回収場所は現在、燃やすごみ、燃やさないごみを出している「集積所」です。回収するプラスチック

★回収後のリサイクル方法はどう変わる？



★ 来年10月から「プラごみの日」を新設
★ 回収するものは…

プラマーク付き 	・洗剤などの容器 ・お菓子や食品の袋 ・弁当などの容器 など
プラマークはないが、プラスチックのみでできている	・ハンガー ・おもちゃ ・発泡スチロール など



モデル事業実施中

区内全域での実施に先立ち、2022年3月から町屋地域の一部(約1,200世帯)で分別回収・資源化のモデル事業を開始。昨年10月には地域を拡大し、現在約7,100世帯で実施中です。

どのくらい回収できたの？

対象地域拡大後の半年間では約36トンのプラスチックを回収、1人あたり年間に換算すると5.7kgです。

一方、回収したごみの約17%がプラスチック以外の可燃ごみ等で、リチウムイオン電池が入ったままの小型家電など危険なものも。「分別方法が分かりにくい」との意見も多く、誰にでも分かりやすい周知と、あわせてリチウムイオン電池の回収拠点をふやすなどの対策も必要です。

他の自治体ではどうなっているの？

東京23区では、すでに12区が全域実施。荒川を含め5区がモデル実施中で、6区は未定とのこと。回収・資源化にかかる費用負担と作業人員の不足で、人口が多く面積も広い区はなかなか実施に踏み出せないようです。

CO²削減 製造者責任こそ必要

区の回収・資源化の経費は年間約5.7億円ですが、都の補助金は2026年度まで、国からは直接の補助金はありません。国・都の対策とプラスチックごみ抑制の生産者責任が求められます。いま、深刻な海洋汚染やCO²削減など気候危機対策は待ったなし。プラに頼らない生活へ、大量生産、大量廃棄から抜け出す区、事業者、区民の協力が必要です。

【問合せ】清掃リサイクル推進課作業係 電話番号:03-3892-4671

または、清掃リサイクル推進課啓発指導係 電話番号:03-5692-6697

★23区の実施状況は…

本格実施 12区	港、千代田、渋谷、北、目黒、豊島、江東、墨田、新宿、品川、中野、板橋
モデル実施 5区	荒川、足立、台東、文京、大田
未定 6区	中央、世田谷、杉並、練馬、葛飾、江戸川



日時:11月15日(金) 18:30~20:00 **ご予約ください**

会場:北村あや子事務所(西尾久2-4-8) TEL&FAX:03-3894-6668

日々の生活、仕事、相続 …ひとりで悩まず、まずはご相談ください。弁護士と北村がお話をうかがいます。